



トピックス

卓球では世界ジュニア選手権が開催され、村松君が男子シングルスで銀メダルを獲得しました。また、レスリングとフェンシングで全日本選手権大会が開催され、惜しくもメダル獲得はなりませんでした。レスリングは全員が入賞、フェンシングも3名が入賞を果たしました。日本一を決定する大きな大会での入賞は大健闘と言えます。

【卓球】世界ジュニア選手権

11月30日から12月7日まで上海（中国）で2014年世界ジュニア卓球選手権大会が開催され、村松君・酒井君（帝京高3年）、平野さん（稲付中2年）の3名が日本代表として出場しました。

男子シングルスでは、世界ランクで上位に入っている村松君が実力を発揮し、2名の中国選手を破り見事銀メダルを獲得しました。昨年、惜しくもメダル獲得がならなかっただけに、その雪辱を果たすことができました。

また、女子ダブルスでも平野さんが伊藤選手（スターツSC）と組んで銀メダルを獲得しました。

団体でも男女とも中国には敗れましたがそれぞれ銀メダルを獲得し、世界ナンバー2の位置は確保しました。

【レスリング】全日本選手権

12月21日から23日までリオネジャネイロオリンピック第一次予選を兼ねた平成26年度全日本レスリング選手権大会が国立代々木競技場第二体育館（東京）で開催され、エリートアカデミーから乙黒(圭)君（帝京高3年）、古市さん（安部学院高3年）、向田さん（安部学院高2年）の3名が出場しました。

男子フリースタイル61kg級に出場した乙黒(圭)君はシニアの大会は初出場でしたが、フレッシュな試合を展開し初戦では、インカレ3位の大学生を12対1のテクニカルフォールで下しました。2回戦は今大会優勝者と対戦し先制ポイントをあげ試合の主導権を握りましたが、2ラウンドで逆転され惜しくも5対10で敗退、5位入賞という結果となりました。しかし、この活躍はレスリング関係者から、大いに称賛されるものでした。

女子69kg級に出場した古市さんは、初戦大学4年生を相手に常に積極的に攻め込み、11対0のテクニカルフォール勝ちをして準決勝に進出しました。準決勝では果敢なタックルでポイントを奪いましたが、相手の徹底的な防御を崩せずに2度失点し、2対4で判定負けを喫しました。3位決定戦でも果敢な攻撃を見せましたが、惜しくも破れ4位となりました。

53kg級に出場した向田さんは、初戦、開始早々から得意

のタックルとローリングで先制し、13対2のテクニカルフォール勝ち。準々決勝も大学生選手に6対2で判定勝ちをして、準決勝に進出。準決勝は55kg級2014年世界チャンピオンとの対戦となりました。得意のタックルを切られて失点するも、再度アタックして2対2と追い付き勝ちの流れを作りましたが、ラスト30秒で自ら仕掛けたタックルをかわされ2対4と逆転され惜しくも敗退しました。3位決定戦ではカウンターを取られて敗退し、惜しくも4位となりました。

【フェンシング】全日本選手権

第67回全日本フェンシング選手権大会が12月18日から21日まで大田区立総合体育館（東京）で開催され、エリートアカデミーから13名が出場しました。

主な成績は次のとおりです。

- 男子フルーレ 西藤 俊哉（帝京高2年） 5位
- 女子サーブル 江村 美咲（大原学園高1年）5位
脇田 樹魅（稲付中3年）7位

男子フルーレの西藤君は、予選リーグを6戦全勝で勝ち上がり、勝負強い試合運びで接戦をものにして準々決勝に進出しました。メダルをかけて日本代表の藤野選手と互角の勝負をしましたが、終盤はなされて11対15と力負けし、5位におわりました。

女子サーブルの江村さんは、予選リーグを安定した内容で全勝し、1番シードを獲得することができました。決勝トーナメントでは、格下の選手との試合が続きましたが、自分のミスで失点する場面が多く見られました。準決勝では前半のミスから消極的な攻撃しかできず、失点を重ねて敗退しました。スピードもあり、技術的にも高いレベルであることから今後は試合の組み立てなどに更なる磨きを掛けていくが必要になっています。

一方、脇田さんは、今回は予選から気迫あふれる試合運びで、5勝1敗でトーナメントに進むことができました。決勝トーナメントでは格上の選手との試合が続きましたが、積極的にアタックをすることで接戦を勝利することができました。まだ試合運びは荒削りですが、全日本選手権に中学生として初めて入賞したことは本人にとって大きな手応えとなったと思います。

【水泳/飛込】国際親善大会

12月4日から7日までモントリオール（カナダ）でInternational CAMO Invitationが開催され、遠藤君・近藤さん（稲付中1年）が出場しました。今年度は北中南米・ヨーロッパが中心の計11カ国が参加し最年少グループC（13歳以下）に出場しました。

中南米出身選手を中心に高難度の種目を演技する混戦の中、両名ともに大きなミスをすることなく、練習の成果を発揮し、出場した6種目中5つのメダルを獲得し、内1つは金メダルを獲得しました。

2人は制限選択飛（基本的な飛込）の完成度が高く、出だしてトップ争いができたことが、今回の結果に繋がりました。今後は、この基本を土台とし、高難度の演技に向けて取り組んでいきます。

- 【主な成績】 ■男子高飛込 遠藤 拓人 2位
■女子3m飛板飛込 近藤 花菜 優勝



【遠藤君（左）】



【近藤さん（中央）】

【フェンシング】 カデューロサーキット

12月6日、7日カプリエ（フランス）で開催されたカデューロサーキットフランス大会に出場した永野君（帝京高1年）は、個人・団体共に銅メダルを獲得しました。この大会は個人戦229名、団体戦47チームが出場した大規模な大会であり、永野君はロシアやフランス、ドイツなどの強豪国の選手を破り、準決勝（トーナメント7回戦）まで進出。日本人同士の対戦となり9対15で敗れました。

優勝は逃しましたが、各国コーチからもジュニア年代の選手とは思えないような柔らかな動きが高い評価を受けていました。



修了式／送別会

今年度の修了式並びに送別会を3月8日（日）に味の素ナショナルトレーニングセンター大研修室で開催します。今年度の修了生予定者7名は、次のとおりです。

- 1期生 古市 雅子（レスリング：安部学院高）
- 2期生 酒井 明日翔（卓球：帝京高）
村松 雄斗（卓球：帝京高）
- 3期生 乙黒 圭祐（レスリング：帝京高）
野口 凌平（フェンシング：帝京高）
緒方 実奈海（フェンシング：帝京高）
- 4期生 安部 慶輝（フェンシング：帝京高）

主な大会の予定

【フェンシング】

- 大会名：JOCジュニアオリンピックカップ
- 参加者：野口、安部、西藤、星野、清水、永野、緒方、梅津、森、向江、江村、脇田、月野、丸山
- 日程：1月8日～1月11日
- 会場：駒沢オリンピック公園運動場（東京）
- 大会名：シニアワールドカップ
- 参加者：西藤
- 日程：1月13日～20日
- 会場：パリ（フランス）
- 大会名：フランスジュニアワールドカップ
- 参加者：向江、江村、脇田
- 日程：1月20日～26日
- 会場：ドゥルダン（フランス）
- 大会名：アメリカジュニアワールドカップ
- 参加者：星野、清水
- 日程：1月20日～26日
- 会場：フェニックス（アメリカ）

【レスリング】

- 大会名：南関東大会
- 参加者：乙黒拓、梅林、阿部
- 日程：1月11日～12日
- 会場：神奈川県立釜利谷高校（神奈川）
- 大会名：ヤリギン国際大会
- 参加者：古市、向田
- 日程：1月19日～26日
- 会場：クラスノヤルスク（ロシア）

■大会名：関東選抜大会

- 参加者：乙黒圭、乙黒拓、梅林、阿部
- 日程：1月31日～2月2日
- 会場：足利市民体育館（栃木）

【ライフル射撃】

- 大会名：第14回冬季ラングリスト競技会
- 参加者：井浦、川原
- 日程：1月9日～11日
- 会場：野勢町ライフル射撃場（大阪）／井浦、早稲田大学射撃場（東京）／川原

【卓球】

- 大会名：ワールドチームカップ
- 参加者：村松
- 日程：1月6日～12日
- 会場：ドバイ（アラブ首長国連邦）
- 大会名：全日本選手権大会
- 参加者：全員
- 日程：1月12日～1月18日
- 会場：東京体育館（東京）
- 大会名：ITTFワールドツアーハンガリーオープン
- 参加者：酒井、緒方、浜本、加藤美、平野
- 日程：1月26日～2月2日
- 会場：ブダペスト（ハンガリー）
- 大会名：ITTFジュニアサーキットファイナル
- 参加者：龍崎、石川、森田
- 日程：1月26日～2月2日
- 会場：アスンシオン（パラグアイ）

- 大会名：ギリシャジュニアワールドカップ
- 参加者：向江、江村、脇田
- 日程：1月27日～31日
- 会場：アテネ（ギリシャ）

- 大会名：国際エアガン大会
- 参加者：川原
- 日程：1月27日～2月2日
- 会場：ミュンヘン（ドイツ）



公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356